

「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 13 日

事業名称	助産実施事業費 [助産実施事業]						
予算科目	款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 5 母子福祉費 事業番号 10						
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの						
担当部署・課長名	子ども家庭支援センター（子育て支援）課 総合相談（ひとり親・女性相談）係				課長名	原 里美	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	2 - 4	
【施策名】 児童福祉の推進					総合計画書 (ページ)	59	
この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 経済的理由により分娩費用の負担ができない妊産婦。			①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 経済的理由により分娩費用の負担ができない妊産婦数。			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 経済的理由により分娩費用の負担ができない妊産婦を助産施設で分娩出来るようにする。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 入院助産を利用した妊産婦数／入院助産を申し込んだ妊産婦数			
	③ そのために何をしましたか。 経済的理由により分娩費用の負担が出来ない妊産婦を助産施設へ入所させ、妊産婦に代わり分娩費用を負担した。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 入院助産を利用した妊産婦数			
指標の推移	過去2年間の実績		当該年度		成果目標		
	対象指標	単位	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
		①の数値	人	不明	不明	不明	
	成果指標	②の数値	%	100	100	100	
目標	②の目標値	%	100	100	100	100	
	目標値設定の考え方（課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。） 経済的な理由により入院助産を申し込んだ妊産婦が、もれなく助産施設で分娩できる。						
活動指標	③の数値	人	5	5	2		
3 経費	事業費（実績）	円	2,125,070	2,810,420	1,127,903	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	一般財源	円	491,145	656,025	270,046		
	特定財源	円	1,633,925	2,154,395	857,857		
	(うち受益者負担)	円	40,400	40,400	0		
	人件費（自安）	人	0.3	0.3	0.3		
	所要人数(再任用以外)	人	0.0	0.0	0.0		
	職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,514,000	2,475,000		
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0		
事業費+人件費	円	4,618,070	5,324,420	3,602,903			
4 課題	今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ※廃止したもの除外						
	引き続き、わかりやすさ見やすさに配慮して、事業の周知を行う。						
5 今後の方向性	仕事の方向性（「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） ※廃止したもの除外						
	周知方法やパンフレット等の見直しを行い、対象者の利用につなげる。						